



こんにちは!

市議員 井坂博文 です



連絡先/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町 78 / 電話 432-3261 / FAX441-4968

自衛隊シール問題で市長を追及

2月市会予算委員会市長総括質疑(12、13日)、消費税増税と自衛隊への宛名シール提供について引き続き論戦。

①安倍首相が自衛官の募集協力について憲法9条を持ち出して地方自治体に圧力をかける中で、地方自治の精神を守るかどうかについて市長の姿勢を質した。市長は、地方自治のあり方については答えず、首相の改憲発言について「総理が国を守っていくために発言したもの」と擁護。
②京都市はホームページに「利用停止請求が行われた場合は自衛隊に提供する宛名シールから除外する」と掲載。対象2万8千人全員に周知を徹底するよう求めたが、副市長は「ホームページで知らせているのが非常に丁寧な扱いだ」と開き直り。

③安保法制のもと自衛隊が戦闘地域に派遣される可能性について、副市長は「可能性はゼロであると思わない」と認めた。京都市が積極的に情報提供に協力し、



井坂 博文 委員 (共産党 北区)

選挙本番りハーサルを終えて

3月17日、選挙本番前に準備状況をチェックする本番りハーサルを実施。朝8時から夜7時までドライヤーとアナウンサーを配置し、宣伝カーを本番並みに運行。

朝一番宣伝カーに乗車して、大通りを流し運行。その後、午前中は保育園のつどいに参加。若い保育士や保護者のみなさんから、リアルな子育ての悩みと意見・質問が出された。私から、質問への京都市的な表れを答え、保育無償化の問題点と課題を説明。コーヒー飲みながらアットホームな雰囲気の中で話げできた。

京都の若者を戦闘地域に派遣する可能性があること認めたもの。京都の若者の命を守る立場から、宛名シール提供は直ちにやめるべきだ、と厳しく求めた。

なお、私の質問の最中で、与党議員席から激しいヤジ(不規則発言)が、後に質問に立った議員が「学校で人が話しているときは静かに聞きましょう、と習ったでしょう・・・」とくぎを刺すほどだった。



その後、白梅町嵐電前で保育・子育て後援会の宣伝に合流してスピーチ。総勢50人を超える参加者と「楽しく、賑やかな選挙にして勝ち抜く」決意をかためた。続いて、地域のつどいに参

会員の四分の一にあたる40人の参加で賑やかに楽しく盛り上がった。

会長あいさつ、ゲストとして浜田府会議員があいさつ、私がお礼と決意表明、一年間の活動報告と地方選勝利と今年度の方針を拍手で確認して懇親会へ。

シェフお得意のオードブルと豚汁、差し入れていただいた料理などに舌鼓を打ちながら、余興タイム。会員さんのギター弾き語りやマジックショー。また、ゴム風船を膨らませ、パンと割ると中からワインが出てきて拍手喝采。盛り上がる中、参加者から自発的にテーブルスピーチが始まり、暖かいメッセージ

井坂ファンクラブの総会・懇親会

ジと建設的な提案があった。参加者から3万円超のカンパもいただいた。ありがとうございました。



忙中閑あり

娘の代わりに孫のお迎えに行った妻から「汚れ物入れた袋を忘れたから届けて」と連絡。これは孫に会えるチャンス、と喜んでいそいそと娘の家に。生まれたばかりの心陽(こはる)ちゃん、さっちゃんご対面。やっぱり癒される!!

